

## 木曾山崎団地地区のまちづくりに関するアンケート（概要）

## 【アンケート調査の概要】

## (1) 目的

木曾山崎団地地区は、建設後約40年を経過し、住宅施設の多様化するニーズへの対応や、居住者の高齢化等が生じており、また、地区内には、廃校となった小学校や中学校がある。このような現状から、市では居住環境の維持・向上を目指し、将来を見据えたまちづくりを検討する必要があると考えている。

そこで、木曾山崎団地地区のまちづくりについて、木曾山崎団地地区にお住まいの市民が、どのようなご意見、ご要望をお持ちなのかを把握するため、2011年2月に第1回目のアンケートを実施したが、今回は、まちづくりの方向性をさらに明確にするために、第2回目のアンケート調査を行うこととした。

## (2) 概要

調査対象	木曾山崎団地地区にお住まいの20歳以上の方（住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査時期	2011年11月25日～2011年12月9日
配布回収状況	配布数：2,008票 回収数：633票（回収率：31.5%）【2011年12月19日現在】

## 【配布状況と回収率】

## ● 年代別の配布状況と回収率

前回アンケートにおいては、各年代とも、人口に対して約13%と同じ割合で配布したが、今回は、回答率が低い若い世代の意見を多く知りたいという意向から、若い世代の配布率（抽出率）を高くした。

	人口	配布数	人口に対する配布率 (人口/配布数)	回答数	回収率 (回答数/配布数)
20～39歳	4,303	740	17.2%	161	21.8%
40～59歳	3,854	647	16.8%	183	28.3%
60歳～	7,041	621	8.8%	285	45.9%
無回答	-			4	
合計	15,198	2,008	13.2%	633	31.5%

## 【世代別のアンケート結果概況】

### ● 周辺環境の満足度について（アンケート問8）

全世代共通して満足度が高いものは、「日常の買い物の利便性」「バスなど公共交通の利便性」「お住まいの住宅の充実度」となっている。

一方、全世代共通して満足度が低いものは、「お住まいの住宅の充実度」「歩道などの歩行者環境」となっている。

その他満足度が低いものでは、20~39歳の世代の「医療施設の充実度」「緑や公園、スポーツの場の充実度」、40~59歳の世代の「災害への対応など安全性の充実度」が挙げられる。

また各世代で、満足度に差があったものは、「幼稚園・保育園や子育て環境の充実度」「教育環境の充実度」であった。高齢世代に関しては、個人に関係性が希薄のため、満足・不満足両面からみて、若年になればなるほど、満足度が低くなる傾向にある。

	20~39 歳		40~59 歳		60 歳~	
	①②③の合計	④⑤の合計	①②③の合計	④⑤の合計	①②③の合計	④⑤の合計
8-1 日常の買い物の利便性	70.8%	23.6%	71.6%	20.8%	64.9%	15.4%
8-2 お住まいの住宅の充実度	50.3%	44.7%	51.4%	43.2%	50.9%	30.5%
8-3 高齢者福祉施設の充実度	14.9%	10.6%	22.4%	14.2%	26.7%	13.7%
8-4 医療施設の充実度	45.3%	34.2%	50.3%	30.6%	42.5%	21.1%
8-5 幼稚園・保育園や子育て環境の充実度	30.4%	19.3%	19.1%	9.8%	11.2%	4.9%
8-6 教育環境の充実度	31.1%	16.8%	19.7%	13.7%	10.2%	6.7%
8-7 文化施設や市民活動の場の充実度	23.6%	23.0%	24.6%	23.0%	23.2%	20.7%
8-8 災害への対応など安全性の充実度	31.1%	29.8%	34.4%	31.1%	32.6%	19.6%
8-9 緑や公園、スポーツの場の充実度	46.6%	34.2%	50.8%	29.5%	41.1%	17.5%
8-10 歩道などの歩行者環境	45.3%	41.0%	48.1%	40.4%	41.8%	29.5%
8-11 バスなど公共交通の利便性	67.1%	27.3%	67.8%	25.7%	59.3%	16.5%

※ 満足度が高いもの（①②③の合計が50%以上のもの）は、緑色にて着色しています。また満足度が低いもの（④⑤の合計が25%以上のもの）はピンク色にて着色しております。

● 団地住民の活動や団地に活気を与えるために必要なこと（アンケート問20-1）

団地住民の活動や団地に活気を与えるために必要なこととして、50代以下の世代は「団地内に若い世帯が暮らしやすいような施設や子育て環境をととのえる」、60代以上の世代は、「高齢者の安全・安心に配慮したバリアフリー環境を充実させる」を1番に挙げている。また次点では、50代以下の世代は「診療所など医療施設的环境をととのえる」、60代以上の世代は「高齢者から若者まで多世代が交流し、共に活動できる場をふやす」を挙げている。

	合計	有効回答者数	団地住民の自主的な地域活動・コミュニティ活動をさかんにする	高齢者から若者まで多世代が交流し、共に活動できる場をふやす	団地外の若い人が活動できる仕組みや施設をつくる	文化施設や教育施設などを充実させる	高齢者の安全・安心に配慮したバリアフリー環境を充実させる	高齢者施設・介護サービスを充実させる	団地内に若い世帯が暮らしやすいような施設や子育て環境をととのえる	診療所など医療施設的环境をととのえる	その他	無回答者数
合計	1,356	534	86	187	77	102	204	143	278	221	58	99
	100.0%	-	6.3%	13.8%	5.7%	7.5%	15.0%	10.5%	20.5%	16.3%	4.3%	-
20～39歳	388	153	22	40	33	33	43	24	105	63	25	8
	100.0%	-	5.7%	10.3%	8.5%	8.5%	11.1%	6.2%	27.1%	16.2%	6.4%	-
40～59歳	403	161	23	49	22	28	61	43	88	75	14	22
	100.0%	-	5.7%	12.2%	5.5%	6.9%	15.1%	10.7%	21.8%	18.6%	3.5%	-
60歳～	558	217	39	97	22	41	100	75	84	82	18	68
	100.0%	-	7.0%	17.4%	3.9%	7.3%	17.9%	13.4%	15.1%	14.7%	3.2%	-
無回答	7	3	2	1	0	0	0	1	1	1	1	1
	100.0%	-	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	-

■第1位 ■第2位

● 団地住民の日常生活の利便や安心・安全のために必要なこと（アンケート問20-2）

団地住民の日常生活の利便や安心・安全のために必要なこととして、全ての世代で「様々な世代のニーズに応える日用品が、団地内でそろそろような商業施設の充実させる」「災害時には団地住民全員に対応できるような避難所の機能を充実させる」を挙げている。しかし、3番目に挙げられている項目を見ると、50代以下の世代は「みどり豊かな緑地環境を活かして閑静な住宅地をめざす」、60代以上の世代は「地域の防災・救急の役割を果たす機能を充実させる」を挙げている。

	合計	有効回答者数	みどり豊かな緑地環境を活かして閑静な住宅地をめざす	地球環境にやさしい省エネやリサイクルに配慮した仕組みや住民活動を支援する	団地住民の自主的な管理による菜園・農園・緑化などの活動や施設を充実させる	バスなど公共交通機関を充実させ団地外の地域とのつながりを充実させる	様々な世代のニーズに応える日用品が、団地内でそろそろような商業施設の充実させる	団地外からも人が集まり賑わいを生み出すような商業施設を充実させる	地域の行政サービスの拠点を充実させる	災害時には団地住民全員に対応できるような避難所の機能を充実させる	地域の防災・救急の役割を果たす機能を充実させる	その他	無回答者数
合計	1,346	529	162	63	79	131	238	131	85	261	150	46	104
	100.0%	-	12.0%	4.7%	5.9%	9.7%	17.7%	9.7%	6.3%	19.4%	11.1%	3.4%	-
20～39歳	391	150	45	20	23	45	79	39	19	69	32	20	11
	100.0%	-	11.5%	5.1%	5.9%	11.5%	20.2%	10.0%	4.9%	17.6%	8.2%	5.1%	-
40～59歳	417	163	56	16	20	44	80	38	27	79	47	10	20
	100.0%	-	13.4%	3.8%	4.8%	10.6%	19.2%	9.1%	6.5%	18.9%	11.3%	2.4%	-
60歳～	529	213	60	27	35	41	77	54	38	111	71	15	72
	100.0%	-	11.3%	5.1%	6.6%	7.8%	14.6%	10.2%	7.2%	21.0%	13.4%	2.8%	-
無回答	9	3	1	0	1	1	2	0	1	2	0	1	1
	100.0%	-	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	-

■第1位 ■第2位 ■第3位

## 【20~39歳の世代の意見】

### ● お住まいの住宅の充実度

20~39歳の世代において、「お住まいの住宅の充実度」の充実または改善すべき点としては挙げられているのは、「設備の古さ」「エレベーターがないこと」である。

また、他の世代を見ると、「設備の古さ」「エレベーターがないこと」が上位に挙げられているが、3番目に挙げられているのは、「家賃設定」であり、20~39歳の世代の「音や振動」と異なる結果であった。

	合計	回答有効 者数	住宅の広さ	住宅の間取り	設備の古さ	断熱性 日当たりや	音や振動	近隣関係	エレベーター がないこと	住戸内に段差 が多いこと	家賃設定	その他	無回答者数
合計	1,037	383	103	80	232	41	109	37	196	46	113	80	11
	100.0%	-	9.9%	7.7%	22.4%	4.0%	10.5%	3.6%	18.9%	4.4%	10.9%	7.7%	-
20~39歳	356	115	40	28	82	18	47	13	60	12	23	33	2
	100.0%	-	11.2%	7.9%	23.0%	5.1%	13.2%	3.7%	16.9%	3.4%	6.5%	9.3%	-
40~59歳	467	134	42	35	91	16	37	11	61	17	45	29	1
	100.0%	-	9.0%	7.5%	19.5%	3.4%	7.9%	2.4%	13.1%	3.6%	9.6%	6.2%	-
60歳~	384	133	21	17	58	7	24	13	75	17	45	18	7
	100.0%	-	5.5%	4.4%	15.1%	1.8%	6.3%	3.4%	19.5%	4.4%	11.7%	4.7%	-
無回答	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
	100.0%	-	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-

■ 第1位 ■ 第2位 ■ 第3位

### ● 幼稚園・保育園や子育て環境の充実度

20~39歳の世代において、「幼稚園・保育園や子育て環境の充実度」の充実または改善すべき点としては挙げられているのは、「子供の遊び場不足」「幼稚園・保育園の数」である。また、他の世代を見ると、同様の事項が充実または改善すべき点として挙げられているほか、「子供の遊び場の安全性」が上位に挙げられている。

	合計	回答有効 者数	幼稚園・ 保育園の 数	幼稚園・ 保育園の サービス	子供の 遊び場 不足	子供の 遊び場の 安全性	その他	無回答 者数
合計	153	87	42	19	41	38	13	3
	100.0%	-	27.5%	12.4%	26.8%	24.8%	8.5%	-
20~39歳	89	45	25	11	25	21	7	0
	100.0%	-	28.1%	12.4%	28.1%	23.6%	7.9%	-
40~59歳	31	22	6	5	9	9	2	1
	100.0%	-	19.4%	16.1%	29.0%	29.0%	6.5%	-
60歳~	33	20	11	3	7	8	4	2
	100.0%	-	33.3%	9.1%	21.2%	24.2%	12.1%	-
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-

■ 第1位 ■ 第2位 ■ 第3位

## 【40~59歳の世代の意見】

### ● 災害への対応など安全性の充実度

40~59歳の世代において、「災害への対応など安全性の充実度」の充実または改善すべき点としては挙げられているのは、「住宅の耐震性」「非常時の備蓄」であり、これは20~39歳の世代と同じ結果であった。また、60歳以上においても、「住宅の耐震性」が1番にあげられていたが、次いで多いのは「災害時の救助・救援」であった。

	合計	有効回答者数	住宅の耐震性	避難場所・避難路	災害時の救助・救援	非常時の備蓄	救急医療	市からの災害情報	その他	無回答者数
合計	807	268	180	113	135	116	105	121	37	8
	100.0%	-	22.3%	14.0%	16.7%	14.4%	13.0%	15.0%	4.6%	-
20~39歳	244	74	59	32	36	38	32	34	13	0
	100.0%	-	24.2%	13.1%	14.8%	15.6%	13.1%	13.9%	5.3%	-
40~59歳	282	90	60	43	41	46	36	42	14	2
	100.0%	-	21.3%	15.2%	14.5%	16.3%	12.8%	14.9%	5.0%	-
60歳~	276	102	59	37	58	32	37	43	10	6
	100.0%	-	21.4%	13.4%	21.0%	11.6%	13.4%	15.6%	3.6%	-
無回答	5	2	2	1	0	0	0	2	0	0
	100.0%	-	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	-

■ 第1位      ■ 第2位      ■ 第3位

### ● 歩道などの歩行者環境

40~59歳の世代において、「歩道などの歩行者環境」の充実または改善すべき点としては挙げられているのは、「自転車道の設置」「バリアフリー化・歩道の舗装整備」「歩道の設置・歩道幅員の充実」である。また、他の世代でも同様の意見が多く挙げられていた。特に安全性についての意見が多い傾向があり、歩行者としての視点のみならず、乗車側としての意見も多くあった。（自転車に乗る際の不便など）

件数	記述内容
25	自転車道の設置
23	バリアフリー化・歩道の舗装整備
14	歩道の設置・歩道幅員の充実
5	自動車・自転車のマナーの徹底
4	街灯・ガードレールなどの設置
1	ウォーキングコースの設置
1	街路樹の整備

## 【60歳~の世代の意見】

### ● 高齢者福祉施設の充実度

60歳~の世代において、「高齢者福祉施設の充実度」の充実または改善すべき点としては挙げられているのは、「入居して介護サービスを受けられる施設」「福祉タクシー、福祉バスなどの高齢者専用の公共交通機関」である。他の世代を見ると、「高齢者の医療を専門とする病院・診療所」「福祉タクシー、福祉バスなどの高齢者専用の公共交通機関」が上位に挙げられている。また、20~39歳の世代では、「高齢者が集まって団らんしたり、地域活動、生涯学習ができるような集会施設」も上位に挙げられていた。

	合計	有効回答者数	高齢者が集まって団らんしたり、地域活動、生涯学習ができるような集会施設	高齢者が集まって団らんしたり、地域活動、生涯学習ができるような集会施設	自宅から通って食事や入浴などの介護サービスを受けられる施設	入居して介護サービスを受けられる施設	自宅にいながら介護や看護サービスが受けられる施設	高齢者の医療を専門とする病院・診療所	福祉タクシー、福祉バスなどの高齢者専用の公共交通機関	その他	無回答者数
合計	388	148	60	52	67	57	69	69	14	9	
	100.0%	-	15.5%	13.4%	17.3%	14.7%	17.8%	17.8%	3.6%	-	
20~39歳	77	27	14	9	11	12	15	14	2	2	
	100.0%	-	18.2%	11.7%	14.3%	15.6%	19.5%	18.2%	2.6%	-	
40~59歳	141	48	20	18	23	23	27	25	5	2	
	100.0%	-	14.2%	12.8%	16.3%	16.3%	19.1%	17.7%	3.5%	-	
60歳~	170	73	26	25	33	22	27	30	7	5	
	100.0%	-	15.3%	14.7%	19.4%	12.9%	15.9%	17.6%	4.1%	-	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	

■ 第1位 ■ 第2位 ■ 第3位

### ● 緑や公園、スポーツの場の充実度

60歳~の世代において、「緑や公園、スポーツの場の充実度」の充実または改善すべき点としては挙げられているのは、「散策路」が一番多く、次いで「緑や公園」である。一方、他の世代を見ると、「緑や公園」が一番多く、次いで「スポーツができる広場」が挙げられている。

	合計	有効回答者数	緑や公園	イベントができる広場	スポーツができる広場	散策路	その他	無回答者数
合計	328	187	89	40	75	85	39	18
	100.0%	-	27.1%	12.2%	22.9%	25.9%	11.9%	-
20~39歳	113	62	38	12	30	18	15	3
	100.0%	-	33.6%	10.6%	26.5%	15.9%	13.3%	-
40~59歳	121	68	33	12	31	30	15	5
	100.0%	-	27.3%	9.9%	25.6%	24.8%	12.4%	-
60歳~	93	56	18	16	14	37	8	9
	100.0%	-	19.4%	17.2%	15.1%	39.8%	8.6%	-
無回答	1	1	0	0	0	0	1	1
	100.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	-

■ 第1位 ■ 第2位 ■ 第3位

## 【前回アンケート（2011年2月実施）との相違】

### ● 周辺環境の満足度について

前回のアンケート、今回のアンケートともに満足度が高いものは、「日常の買い物の利便性」「バスなど公共交通の利便性」となっている。

一方、どちらも満足度が低いものは、「お住まいの住宅の充実度」となっている。

ここで、前回のアンケートと今回のアンケートを比較するために、「分からない」という選択肢を除いた割合を算出し、比較を行う。

結果、前回より2割以上満足度を下げた項目は、「教育環境の充実度」「文化施設や市民活動の場の充実度」「歩道などの歩行者環境」となった。

	「分からない」と回答した人を含んだ割合			
	満足度が高い (今回のアンケートは50%以上 前回のアンケートは70%以上 を着色)		満足度が低い (25%以上を着色)	
	今回の アンケート調査 満足度が高いもの (①②③の合計)	前回の アンケート調査 満足度が高いもの 〔満足している〕と 「普通」の合計	今回の アンケート調査 満足度が低いもの (④⑤の合計)	前回の アンケート調査 満足度が低いもの 〔満足していない〕の 割合
	割合	割合	割合	割合
日常の買い物の利便性	68.6%	86.50%	19.0%	10.4%
お住まいの住宅の充実度	50.9%	60.2%	37.8%	35.9%
高齢者福祉施設の充実度	22.3%	39.9%	13.0%	31.5%
医療施設の充実度	45.5%	63.2%	27.2%	27.7%
幼稚園・保育園や子育て環境の充実度	18.3%	44.9%	10.1%	15.6%
教育環境の充実度	18.2%	52.1%	11.5%	13.3%
文化施設や市民活動の場の充実度	23.7%	54.2%	22.1%	25.0%
災害への対応など安全性の充実度	32.7%	該当設問なし	25.8%	該当設問なし
緑や公園、スポーツの場の充実度	45.2%	71.7%	25.4%	20.2%
歩道などの歩行者環境	44.7%	72.7%	35.5%	24.2%
バスなど公共交通の利便性	64.0%	86.2%	21.8%	12.7%

	「分からない」と回答した人を除いた割合			
	満足度が高い (70%以上を着色)		満足度が低い (40%以上を着色)	
	今回の アンケート調査 満足度が高いもの (①②③の合計)	前回の アンケート調査 満足度が高いもの 〔満足している〕と 「普通」の合計	今回の アンケート調査 満足度が低いもの (④⑤の合計)	前回の アンケート調査 満足度が低いもの 〔満足していない〕の 割合
	「分からない」を 除いた割合	「分からない」を 除いた割合	「分からない」を 除いた割合	「分からない」を 除いた割合
	78.3%	89.3%	21.7%	10.7%
	57.4%	62.6%	42.6%	37.4%
	63.2%	55.9%	36.8%	44.1%
	62.6%	69.5%	37.4%	30.5%
	64.4%	74.2%	35.6%	25.8%
	61.3%	79.7%	38.7%	20.3%
	51.7%	68.4%	48.3%	31.6%
	55.9%	該当設問なし	44.1%	該当設問なし
	64.0%	78.0%	36.0%	22.0%
	55.7%	75.0%	44.3%	25.0%
	74.6%	87.2%	25.4%	12.8%

● 学校跡地の活用として期待する施設や機能について

前回のアンケートの選択肢にて回答いただいた結果と今回のアンケートの自由記述との比較を行う。

前回のアンケートと今回のアンケートにおいては、大きな意見の相違はなく、上位には、高齢者を対象とした施設や、子供関連の施設が上がっていた。また、緑や公園の意見も前回と同様多く見られた。

今回のアンケート（自由記述）			前回のアンケート（選択式）	
			前回のアンケートの割合は、「期待する」「やや期待する」の合計の割合	
1	福祉施設・高齢者施設・リハビリ施設	63件	1	緑ゆたかな公園 (73.8%)
2	老人ホーム	62件	2	診療所などの医療施設 (73.0%)
3	幼稚園・保育園・託児所・児童館	59件	3	特別養護老人ホームやデイサービスセンターなど的高齢者福祉施設 (72.1%)
4	スポーツ施設	58件	4	高齢者専用住宅など的高齢者向け住宅施設 (71.1%)
5	避難所・災害時の備蓄倉庫など	56件	5	保育所や子どもセンターなどの子ども関連施設 (61.6%)
6	大型商業施設（ショッピングモールなど）	54件	6	市民活動や生涯学習講座などが行える会議施設 (54.4%)
7	カルチャーセンター・文化施設	49件	7	バスターミナルなどの交通施設 (48.6%)
8	緑・公園	46件	8	スーパーやドラッグストアなどの日用品が購入できる商業施設 (48.4%)
9	医療施設・病院	43件	9	サッカーや野球、テニスコートなどのスポーツ広場 (47.7%)
10	市民センター（誰でも使えるコミュニティ施設）	41件	10	学校や専門学校などの教育関連施設 (40.9%)
11	広場・校庭	38件	11	ショッピングセンターなどの大規模な商業施設 (39.1%)
12	個人商店・芸術家・レンタルオフィス、工房など体験施設やものづくりの場	30件	12	新たな事業を起こす企業を支援・育成するための業務施設 (29.5%)
13	高齢者と若者（子供たち）が集える場所	27件	13	マンションなどの住宅施設 (20.0%)
14	住宅・団地	24件	14	オフィスなどの業務施設 (17.9%)